

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市大山街道ふるさと館	評価対象年度	平成20年度
事業者名	・事業者名 財団法人川崎市生涯学習財団 ・代表者名 河野 和子 ・住所 中原区今井南町514-1	評価者	文化財課長
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日	所管課	教育委員会生涯学習部文化財課

2. 事業実績

利用実績	貸室利用者数32,698人(件数2,028件)、展示室利用者数5,779人
収支実績	収入総額24,731,950円(指定管理委託費22,492,000円、利用料金収入2,224,200円、雑収入15,750円) 支出総額23,991,582円
サービス向上の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者への丁寧な対応がなされており、市民に親しみやすい館の運営に努めている。 ・高津区民祭や大山街道フェスタへの参加など地域との連携が図られ、市民団体による展示会など地域の文化活動活性化に貢献している。 ・展示の充実や積極的な広報に努め、展示室の利用者数が増加している。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	施設の設置目的に沿った適切な運営を行っているか	1	3	3
	事業成果の測定	事業実施による成果の測定が適切に行われているか。	1	3	3
	(評価の理由) 施設の設置目的に沿った適切な運営を行なっている。 高津区民祭や大山街道フェスタで積極的な協力を行うなど、地域の文化活動に貢献している。				
管理業務の実施状況	維持管理等	施設利用の提供に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	1	3	3
	利用料金	適正な料金徴収を行い、遺漏のない金銭管理を行っているか	1	3	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報公開を適切に行っているか	1	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	1	3	3
	人員配置	適切に職員を配置し、円滑なローテーションを行っているか	1	3	3
	人材育成	業務に関する研修を行い、職員の資質の向上に努めているか	1	3	3
	危機管理等	通常の安全管理や、緊急時を想定した計画・訓練などを行うとともに苦情への対応等、適切な対応を行っているか	1	3	3
	(評価の理由) 事業計画に沿った適切な施設管理がなされている。				
事業実施状況	施設を活用したサービスの提供	市民に親しまれるふれあいと学習の場を提供しているか。	2	3	6
		地域団体や他施設と連携して魅力ある事業を展開しているか			
	施設の利用に関する業務	利用者の立場に立ったサービス提供を行い、利便性の向上に努めているか	3	3	9
		充実した広報活動等により、施設の利用促進が図られているか			
	大山街道についての資料の展示等に関する業務	郷土の理解を促進する、魅力ある企画展を提供しているか	3	3	9
常設展示について、魅力ある展示の工夫につとめているか					
事業の開催に関する業務	郷土理解の促進に寄与する文化事業や市民のニーズに即した文化事業を行っているか	1	3	3	
(評価の理由) 事業計画に沿った適切な事業実施がなされている。 郷土理解を深めてもらえる展示や地域や他の文化施設との連携により魅力ある展示の実施に努めている。					

収支状況	安定性	適切な収支計画に基づき、安定した運営を行っているか	1	3	3
	効率性	市民サービスの向上に努めながら、効率的な予算執行が図られているか	1	3	3
	(評価の理由) 利用料金収入が増加しており、安定した運営と適正な予算執行がなされている。				

4. 総合評価

評価点合計	60	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点: 100点満点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

「市民サービスの向上」「地域文化活動の活性化」「郷土理解の推進」「市民交流の場の提供」などの主な基本方針に基づき、安定した管理運営に努めている。積極的な広報活動、地域団体や文化施設との連携を図るなど魅力的な事業の実施に努め、利用者が増加している。